

DWXデジタルワイヤレスマイクロホン 機器アップデートファームウェア Wireless Studio のバージョンアップについて 作業の流れ

■Wireless Studio Ver.5.50以降

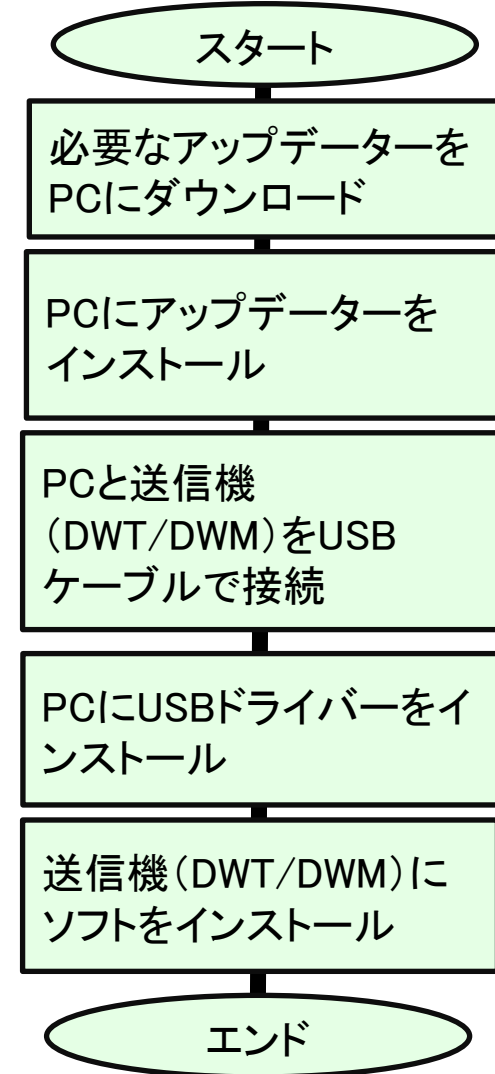
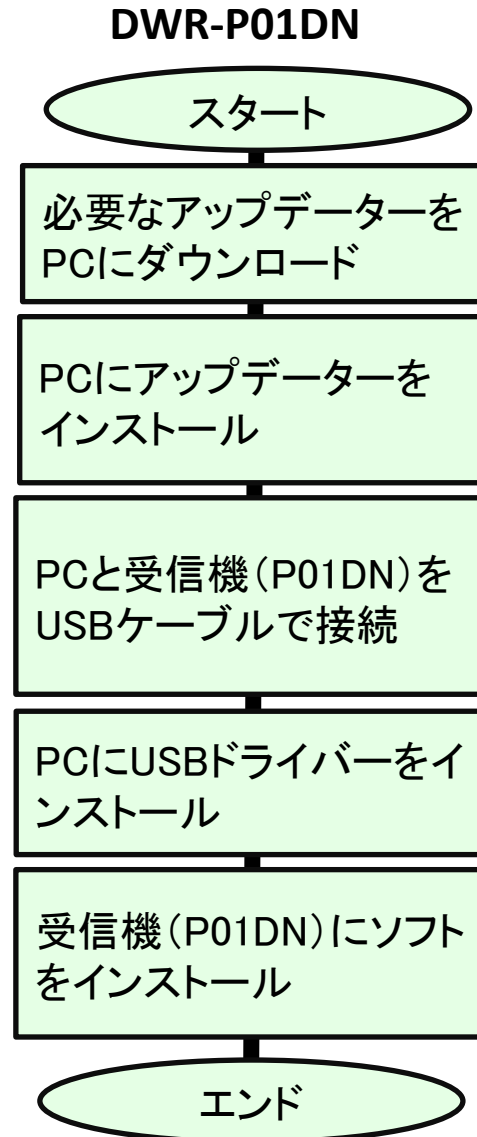
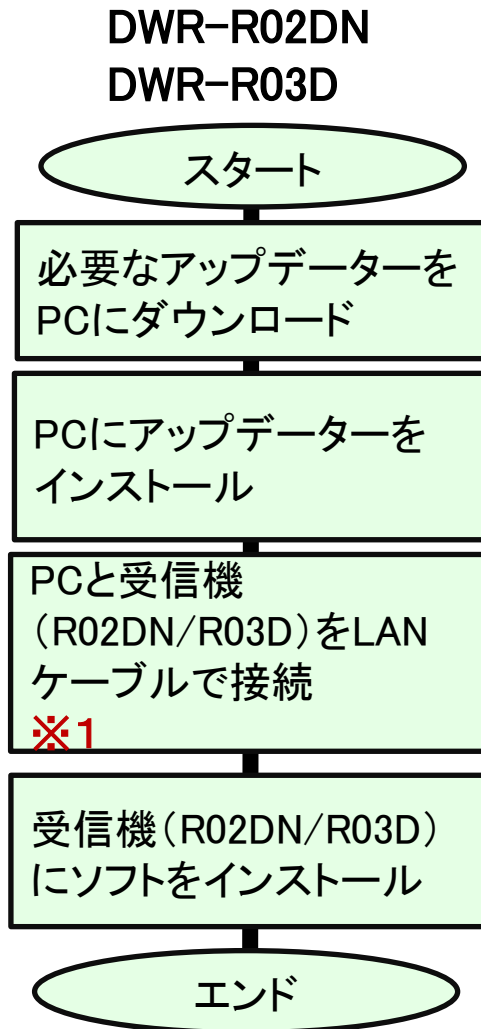
Wireless Studio 5.50以降のバージョンを使用する場合、各機器は以下のバージョン以降である必要があります。お手持ちの機器のバージョンが古い場合は下記URLよりファームウェアをダウンロードし、バージョンアップしてください。

- ・DWR-R02DN Ver.1.18以降(最新Ver.1.19)
- ・DWR-R03D Ver.1.20以降(最新Ver.1.31)
- ・DWR-P01DN Ver.1.18以降(最新Ver.1.19)
- ・DWT-B01N Ver.1.11以降(最新Ver.1.14)
- ・DWT-B03R Ver.1.02以降(最新Ver.1.02)
- ・DWT-B30 Ver.1.00以降(最新Ver.1.02)
- ・DWM-02N Ver.1.11以降(最新Ver.1.14)
- ・DWM-03N Ver.1.11以降(最新Ver.1.13)
- ・PB-01 Ver.1.07以降(最新Ver.1.08)
- ・RMU-01 Ver.1.27以降(最新Ver.1.27)
- ・BC-DWX1 Ver.1.00以降(最新Ver.1.10)

[DWXデジタルワイヤレスマイクロホン ファームウェアバージョンアップ | ソフトウェアダウンロード | サポート・お問い合わせ | プロオーディオ | ソニー \(sony.jp\)](#)

バージョンアップ作業の流れ

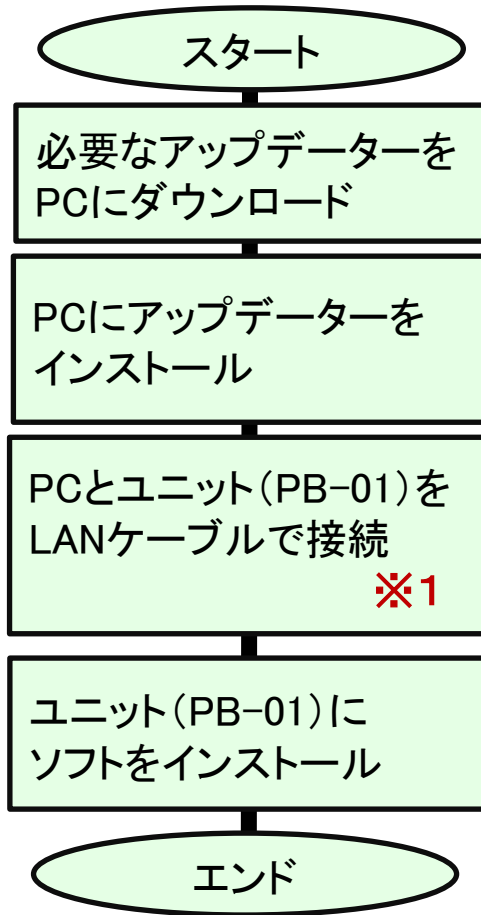
DWT-B01N
DWT-B03R
DWT-B30
DWM-02N
DWM-03N



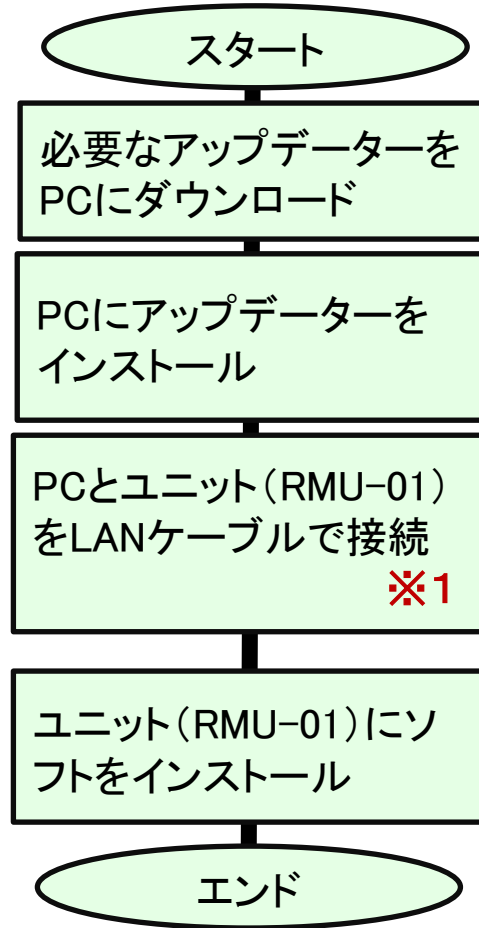
※1 HUB経由の接続時は、ストレートケーブルで、ダイレクト接続時は、クロスケーブルで接続して下さい。

バージョンアップ作業の流れ

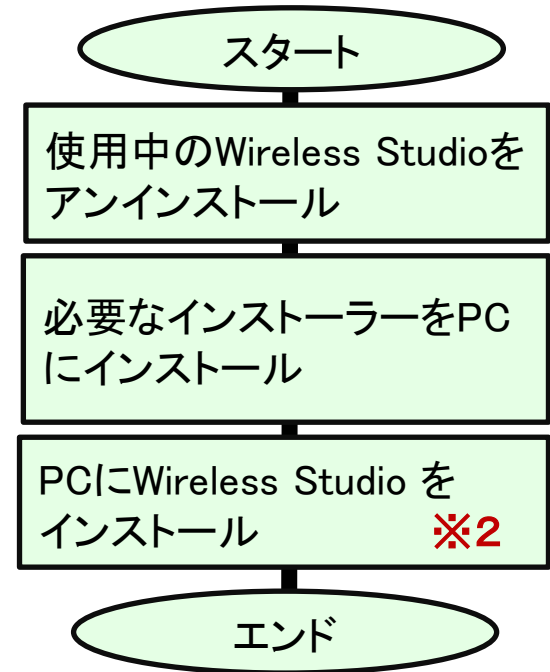
PB-01



RMU-01



Wireless Studio



※1 HUB経由の接続時は、ストレートケーブルで、ダイレクト接続時は、クロスケーブルで接続して下さい。

※2 使用可能なPCは、次ページ以降となります。

ソフトウェアの動作条件

ワイヤレススタジオは、以下の条件を備えたコンピュータ上で動作するように設計されています。

項目	条件
OS	Windows 10 (32bit/64bit) / Windows 11 (64bit)
CPU/RAM	接続するデジタルワイヤレスレシーバーの台数により、推奨スペックが変わります。
グラフィックカード	ビデオメモリ 128 MB 以上を推奨
ハードディスクの空き容量	1 GB 以上
モニター	1280 × 1024 ドット以上を推奨
その他	英語表示が可能なこと 100Base-TX LAN カード CD-ROM ドライブ

推奨スペック

接続するデジタルワイヤレスレシーバーの台数別、および使用するディスプレイの台数別のコンピューターの推奨スペックを以下に記載します。

コンピューターを用意する際に、参考にしてください。

ディスプレイ 1 台で使用する場合

- デジタルワイヤレスレシーバーを 24 台まで接続する場合
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.40 GHz 以上
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 32 台まで接続する場合
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 41 台まで接続する場合
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上
RAM : 2 GB 以上

ディスプレイ 2 台で使用する場合

- デジタルワイヤレスレシーバーを 24 台まで接続する場合
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 32 台まで接続する場合
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 41 台まで接続する場合
CPU : Core i5 2.67 GHz 以上
RAM : 4 GB 以上